

東京都ジュニア短水路4月 追加要項

貴団体に置かれましてはますますご清栄のことと存じます。

4月5日(土)、6日(日)に行われます競技会の詳細が以下のとおり決まりましたのでお知らせいたします。

① コーチ入場 両日とも 7:15 2階東側選手・コーチ出入口より入場

※ADカードを持参の上入場すること。忘れた場合は入場できません。

☆事前購入したプログラムは【選手・コーチ出入口横】に置いてあります。速やかに取りに来てください。

② 選手入場 両日とも 13歳以上 → 7:30 2階東側選手・コーチ出入口より入場

12歳以下 → 11:00 2階東側選手・コーチ出入口より入場

※ADカードを持参の上入場すること。忘れた場合は入場できません。(必要事項記入・チェックが必要です)

③ 競技開始等は、別紙タイムテーブル(競技順序)をご確認ください。

※保護者観覧については、東京都水泳協会ホームページ『競技会の観覧について』をご確認ください。

【メインプールウォーミングアップについて】

(13歳以上) AB面とも両日 周回レーンのみ 7:30~8:45

(12歳以下) AB面とも両日 周回レーンのみ 13歳以上競技終了後~12歳以下競技開始15分前まで

※5日 → 女子50m自由形参加者のみ 12:15~ダイビングプール4~6レーンにてアップ可とする

女子50m自由形参加者以外の選手は指示があるまでスタンドにてお待ちください。

※6日 → 女子200m個人メドレー参加者のみ 12:15~ダイビングプール4~6レーンにてアップ可とする

女子200m個人メドレー参加者以外の選手は指示があるまでスタンドにてお待ちください。

◆レーンロープにつかまつたり、ぶら下がったりしないこと。(所属のコーチが必ず監視、引率すること)

◆メインプールの水深は2.0mです。赤台はありません。

【ダイビングプールのウォーミングアップ、クールダウンについて】

(両日) 7:30~8:45 及び 13歳以上チャレンジレース終了後~14:15まで※公式スタート練習のみ行います。

スタート台は東側に付いています(東側からの一方通行となります)

(両日) 9:00~ 及び 12歳以下競技開始後

※全レーン周回レーンとします。スタート練習は出来ません。西側からプールに入る(東側からプールに入ることは出来ません)

※13歳以上の競技終了後(両日とも12:00頃)から、4~6レーンにて12歳以下指定種目の周回でのアップ可とする。

両日とも13歳以上のチャレンジレース終了後~14:15までは公式スタート練習のみ行う。

(指定種目は上記赤枠内を参照してください)

◆水深は5mです。低年齢選手のアップ・ダウントラップは必ずコーチ付き添いのもと行う事。(水底に物を落としても拾えません)

◆スイムキャップを着用すること。レーンロープにつかまつたり、ぶら下がったりしてはいけません。

◆競技中はダッシュレーンの設定はありません。

◆男女でレーンを分けていますので、館内図、レイアウト図等を参照してください。

※メインプール、サブプール共に、プルトイ、キック板、フィンのみ使用可とするが、実行委員が危ないと判断した場合は使用

禁止とする。(安全を考慮しての判断です。指示に従ってください)

【競技上の注意】

- ◆本競技会は、A面（男子）・B面（女子）で、A面・B面ともに0～9レーン設定で実施します。
- ◆基本オーバー・ザ・トップ方式(前レースの選手が水中待機状態で次レースをスタート)で行う。コーチは選手に伝えること。(選手は泳ぎ終わった後、自レーンから退水すること) 競技進行状況により変更する場合は案内します。
- ◆招集所は会場図、レイアウト図等を参照すること。アリーナ内、招集所に入る際は、ADカードを首から下げて入場すること。※ADカードが無い選手の入館、アリーナ内、招集所への入場はできません。
- ◆監督者会議、記録の認定は行わない。
- ◆個人種目を棄権する場合は、棄権用紙に必要事項を記入の上、コンピューター室へ提出すること。
- ◆リレー競技が実施される場合は、リレーオーダー提出締切時刻は、両日とも 13歳以上 9:00、12歳以下 13:00 までにコンピューター室に提出してください。締切時刻に未提出の場合は【棄権】とします。
- ◆選手背番号一覧は、追加要項にて公開しプログラムには掲載しない。
- ◆棄権用紙、ADカード、選手背番号一覧は追加要項にて掲載します。各団体にてダウンロードし使用すること。
※引率用ADカードは、参加者5名につき1枚です。（例）13名の参加者=3枚
- ◆アマチュア規定等については、コーチが選手に指導していただき十分注意すること。
- ◆選手は出場競技終了後速やかに退館すること。

【チャレンジレースについて】

- ◆今大会において出場した種目の記録が、JO参加標準記録 50mにつき+0.80秒まで、チャレンジレースに申し込むことができる。
- ◆該当競技終了後20分以内に、所定のチャレンジレース申込書に記入し、コンピューター室に申込金を添えて申し込むこと。
- ◆参加費は個人種目1000円、リレー種目2000円（申込書の提出、参加基準記録の厳守をお願いします）
- ◆チャレンジレースは当該種目と同日に行います。

1500m自由形・800m自由形は、2日目チャレンジレースの一番初めに行います。

※5日のみ13歳以上チャレンジレースは、A面女子、B面男子とします。お間違いないようお願いします。

（招集所も変わるので注意すること）

【会場での注意について】

- ◆館内への出入りは、選手、コーチは2階東側出入口からとなります。（ADカードが無い場合は入館できません）
 - ◆選手・コーチの控え場所は東側Bブロック2階・3階スタンド、Bブロック4階奥のスペースのみ

(Bブロック4階奥のスペースのみ敷物による場所取り可)
 - ◆更衣室内のロッカーは使用禁止とする。更衣のみとし荷物は放置せず控え場所に持っていく、各団体で貴重品と共に荷物の管理すること。（更衣室内ではできるだけマスクを着用すること）
 - ◆盗難防止のため、貴重品の管理は各クラブで責任をもって行うこと。
 - ◆会場内の器物破損や、落書きなどを発見した場合、実費を請求するだけでなく参加団体を出場停止処分とすることがある。
 - ◆駐車場は台数に限りがあるため、できるだけ公共交通機関を利用すること。
 - ◆路上駐車は厳禁です。実行委員が巡回し発見した場合は、所属団体を出場停止処分等にします。
- 東側シャトルバス発着場付近での駐停車も禁止となっています。
- （最近、保護者のマナーが悪く、巡回の警備員等に暴言を吐く方が多数いるという報告を受けています）
- ◆食事は可能ですが、対面を避け、距離を空けて、黙食にご協力ください。
 - ◆審判長の笛が鳴ったら、スタートの合図まで静かにすること。また、フラッシュ撮影も禁止します。
 - ◆ゴミは会場内、周辺のゴミ箱に捨てることなく必ず持ち帰ること。
 - ◆ガムを噛みながらプールサイドへの入場はできない。

- ◆忘れ物・落し物は、期間中東側選手、コーチ出入口付近で保管します。(最終日競技終了後残っているものは処分します)
持ち物には必ず団体名を明記すること。大会最終日に各団体にて忘れ物の確認をしてから帰ること。
忘れ物、落とし物に関する問い合わせは、所属団体の担当者を通じて行う。東京アクアティクスセンターへの問い合わせはしないこと。
- ◆招集所、更衣室内への携帯電話、タブレット端末、MP3プレーヤー等の持込み及び使用は禁止する。
- ◆プールサイドの履物着用を許可する。(室内用履物)ただし、更衣室内は裸足とする。
- ◆競技中は、警備員が館内を巡回する。不審者を見かけた場合は、警備員もしくは競技役員へ届け出ること。
- ◆引率者は競技終了後スタンド席を簡易清掃し、速やかに退館すること。
- ◆館内全ての場所において、シート、毛布、カード等での場所取りは一切できない。
※ただし、東側Bブロック4階スタンド奥のスペースは場所取りを許可する。
※館内チェーンで入場禁止しているエリア・立入禁止の柵の中には入らないこと。

【撮影許可について】

- ◆選手、コーチ用ADカードが撮影許可証の代わりとなる。(選手、コーチのみ)
- ◆会場内でのビデオ及び写真撮影は全て許可制とし、許可なく撮影した場合はテープ、メモリー、機材本体等を没収することがある。スマートフォン、iPadなどの撮影にも許可証を必要とする。
- ◆撮影をする時は、必ずスタンドの座席に座り行ってください。(通路等で撮影する事の無いようお願いします)
- ◆撮影を許可する対象は「出場団体引率者」「出場選手」とし、状況により身分証明書の提示を求める場合がある。

【その他】

- ◆追加要項、協力競技役員について・・・後日、東京都水泳協会ホームページにて公開します。
- ◆悪天候、天変地異、会場側の不測の事態等により、開始時刻の遅延もしくは開催を中止する場合がある。
その際は東京都水泳協会ホームページ <http://tokyo-swim.org/> もしくは会場の館内放送で状況を確認すること。
- ◆不明な点、問い合わせ等は (公財)東京都水泳協会 ジュニア委員会 jr@tokyo-swim.org にお願いします。
※問い合わせは必ず参加団体の責任者からお願いします。保護者から直接問い合わせの無いようにしてください。

【前日準備】

- ◆4月4日(金) 19:00~20:30 東京アクアティクスセンターにて行います。
対象団体(西部ブロック 旧市外部ブロック)は、協力競技役員依頼書を参照してください。

参加上の注意

- 入場はADカード(必ずケースに入れ首からかけること)を携帯すること。
- 館内から最終退館(もう2度と館内に再入場しない)の際、ADカード提出は必要ありません。
- 選手は競技終了後、速やかに退館(監督、コーチも確認し指示する)すること。
- 速報は、東京都水泳協会ホームページにて確認する(館内掲示は行いません)。
- 招集は、招集Noの案内板を見てから来ること。密を避けるため早くから招集所に集まらないようにすること。
(入場制限する場合もあります)
- 選手用の椅子等は設置しません。脱いだ衣類は各自で持参した袋等に入れ持ち歩き、招集所、レースへと移動する。
- YouTubeでのライブ配信は行いません。各日の午前・午後競技終了後にアーカイブ配信として公開します。

(通信状況、機材状況により配信が途絶える場合、配信できない場合もあります。予めご承知ください)